

## VISTA 7 ユーザーレポート

株式会社千代田ビデオ様

VISTA 7



新設スタジオ「MA2」に VISTA 7 を採用



株式会社千代田ビデオ  
3one ポストプロダクションセンター  
MA ミキサー  
村田 昌栄

### 1. 念願の MA 室増設

千代田ビデオ編集センター 3one (スリーワン) は、HD 編集室 2 室、SD 編集室 3 室に対して MA 室が 1 室という状態で 2 年余り営業を続けてきましたが、社内で処理しきれない MA 作業があまりにも多く、第 2MA 室が囑望されていました。そして今回、新たに富ヶ谷のビルの 5 階に MA 室の増設が決定し、2002 年 5 月頃から機種選択が始まったのです。



### 2. VISTA 7 の選択理由

DAW とモニタースピーカーについては、既存の MA 室との互換性を重視し、あまり迷うこともなくフェアライトとレイオーディオに決定しました。そしてデジタルコンソールについてあれこれ検討していたところ、ちょうどいいタイミングでスチューダーが 4 月のラスベガス NAB ショーで VISTA 7 を発表したところでした。新しい卓なので正直心配な部分もありましたが、いろいろと説明を聞き、思いきって採用することにしました。一番の理由は、やはり音声処理をする心臓部分実績ある D950M2 と同じであるということです。また、万が一の際にスチューダー・ジャパンまで歩いて行けるという地理的好条件もありました・・・。

### 3. 快適なデスク

実際に VISTA 7 が新しいコントロールルームに設置されてみてまず感動したのは、そのディスプレイの立体感、盤面の上品な質感、そして美しさです。また、デジタルコンソールはデスク操作面が熱くなると聞いていたのですが、VISTA 7 のデスクの発熱量は非常に少なく、作業中もいって快適でまったく問題ありません。デスクはあえて 50 フェーダー仕様としました。6 レイヤー & スクロール機能はとても便利なのですが、アナログ人間の自分としましては、全てが表面に見

えていた方が安心で、50 フェーダーにして本当に良かったと思います。

### 4. 実際に使用してみても

実際に仕事で使用してみると、各操作ごとのディスプレイの色分けがとても分かりやすく、感覚的でとても感心しています。また、ロータリーエンコーダの十分なトルク感はなかなかのもので、とてもアナログ的な使い心地です。こういった部分はカタログや文字ではなかなかわからない部分ですが、実際に触る側としてはとても重要なことだと思います。オートメーションに関しては、ありとあらゆる機能を盛り込んであるため、最初はやや複雑かなという印象を持ちましたが、頭を整理して、自分がやりたいこと、自分の欲しい機能だけに絞ることで便利に使うことができています。D950M2 から受け継がれたルーティングマトリクスも視覚的にとてもわかりやすく、チャンネルパッチ & スナップショットも複数のエンジニアがそれぞれ使いやすい様に設定できて大変便利です。また、新設した MA2 は 5.1 サラウンドの作業にも対応できる設計のため、サラウンド用のスピーカーも固定設置しています。もちろん VISTA 7 は標準で 5.1 サラウンド対応なので特に仕様変更等は必要ありませんでした。発表直後に導入した VISTA 7 ですが、1 ヶ月余りを経てほとんどトラブルもなく、各エンジニアもストレスのない MA 作業を続けています。